

ぶらりと
病院探訪

新潟医療センター

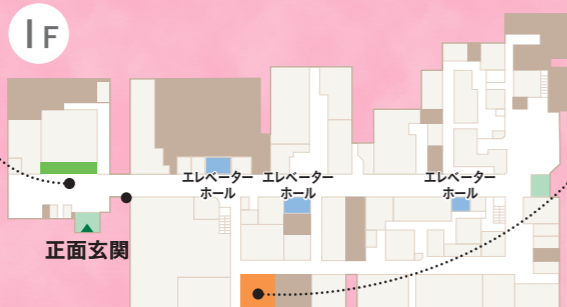
安全で質の高い医療を提供し、
地域医療を支えます。

平成21年10月に博医会「新潟こぼり病院」から移譲を受けて開院しました。「安全で質の高い医療の提供」「地域が必要とする安心と満足」の得られる医療・保健・福祉の充実」を基本方針に掲げ、職員一同研鑽に努めています。救急医療活動や在宅医療の支援、老人保健福祉の支援、勉強会など、さまざまな面から地域医療をバックアップしています。

1F 受付・ロビー



患者さんに安心して受診していただけるよう、明るく広々としたロビーでお迎えます。職員は、笑顔と迅速丁寧な対応を心がけています。



1F 心血管撮影室



新潟医療センターでは、不整脈を治療するための「心臓カテーテル治療」に力を入れて取り組んでいます。1階の心血管撮影室にて、年間約200件の治療が行われています。

TOPICS 不整脈のカテーテル治療(アブレーション治療)とは?

心臓は通常、電気の流れて規則正しく動いていますが、この電気信号が乱れることによって「不整脈」が起こります。不整脈の多くは直ちに命に関わるものではありませんが、生活の質を左右する病気です。

症状のある人には、カテーテルアブレーションという治療(手術)方法があります。具体的には「カテーテル」という細い管を足の付け根の血管から挿入し、心臓の不整脈の原因となっている箇所を熱を加えて処置します。処置時間は2~4時間ほどです。医師のほかに看護師、臨床工学技士、検査技師がチームで処置にあたります。また、当院にはカテーテル治療に長けた「インターベンションエキスパートナース」という資格を持つ看護師も在籍しています。

処置後は、問題がなければ翌日もしくは翌々日には退院できます。事前の検査も含め、当院では原則3~5日間の入院となります。体にメスを入れるのと違い、体への負担が極めて小さいカテーテル治療ならではのメリットですね。



新潟県厚生農業協同組合連合会
新潟医療センター

〒950-2022 新潟県新潟市西区小針3丁目27番地11号

TEL 025-232-0111

FAX 025-231-3431

<https://www.niigata-medical.jp/>

新潟医療センター

検索



看護部のご案内 2023



Niigata Medical Center

新潟医療センター



みなさまの健康と心の支えに

JA新潟厚生連

看護部の
理念

看護を必要とする人の心に沿い、
ともに考え、ともに喜び、
安全で信頼のできる
看護を提供します。

～新しいチームの力～

緩和ケア認定看護師 阿部 梓

緩和ケア認定看護師は、患者さんの様々な苦痛緩和を図り、ご家族とともに穏やかな時間が過ごせるよう支援しています。また、県内で数少ない緩和ケア病棟を持つ当院では、早期から切れ目のない緩和ケアを提供するための架け橋としての役割も大きいです。患者さんやご家族から「ここで過ごせてよかった」と思っていただけの病院を目指し、今後も「その人らしさ」を大切にしたい看護の提供に努めます。



摂食嚥下障害看護認定看護師 斉藤 明子

摂食・嚥下障害看護認定看護師は、摂食嚥下(食べること、飲むこと)に悩みをもつ患者さんに対して、適切な食事形態や食事摂取方法などの技術を提供し、摂食嚥下障害に伴う窒息・誤嚥性肺炎・脱水・低栄養などの予防に努めています。

また、NST嚥下チームのメンバーとして患者さんの口腔機能の改善に取り組んでいます。食べることは、栄養を取るだけでなく「生きる楽しみ」でもあります。私はチームのメンバーとして、摂食嚥下を通して患者さんの自己実現の手伝いをできるよう、尽力してまいります。



笑顔
届けたい

看護部紹介



朝のミーティングで医師と一緒に患者さんの情報を共有します。チームで協働することが良い医療の提供になります。



ナーシングスキルなどのeラーニング環境があり、いつでも好きな時に学習できます。研修の前や仕事の合間にスマホで技術の確認もできます。

新人教育体制

1年間の研修を通じて一人の看護師としての成長を応援していきます。プリセプター制を導入し、それ以外でもチームでバックアップしていきます。一人ひとりの進捗に合わせてプランを変更しながら、集合研修と現場での教育を組み合わせ、1年間かけて成長を応援していきます。

新人1年目看護教育研修(年間プログラム)

- 4月 ● 新人職員オリエンテーション
● 院内部署訪問スタンプラリー
● 基礎看護技術 ● 接遇
● 医療安全・感染管理
● 薬剤の種類・用法の理解と副作用
● ME機器の取り扱い
● 褥瘡対策
- 5月 ● 社会人基礎力
● コミュニケーション
● 導尿の手法・無菌操作
● 夜間看護・急変時の対応
- 7月 ● 多重課題を克服しよう
● 3ヶ月の振り返り
- 8月 ● 終末期の看護 ● 逝去時の看護
● 輸血管理
- 10月 ● シャドウ研修 ● 6ヶ月の振り返り
- 2月 ● 1年間を振り返る ● 継続管理



新潟医療センター概要

病 床 数	399床(一般233床/回復期リハ54床/医療療養型53床/緩和ケア20床/地域包括ケア39床)
診 療 科 目	29科
併 設 施 設	● 介護医療院こばり園 100床 ● 訪問看護ステーション ● 居宅介護 ● 健診センター
職 員 数	617名

看護部概要

看護要員数	総 数 389名 看護職 315名 看護・介護補助者 74名
看護単位(9単位)	● 一般5単位 ● 療養1単位 ● 回復期1単位 ● 緩和ケア1単位 ● 地域包括ケア1単位
看護体制	3交代・2交代
看護提供方式	固定チームナーシング

※年度途中の採用については、随時対応いたします。病院にお問い合わせください。※インターンシップも受け付けております。詳細は新潟県厚生連ホームページをご参照してください。

Message

看護部長からのメッセージ

豊かな人間性を持ち、
地域ニーズに応えられる
専門的な知識・技術を持った
看護師を目指します!



看護部長 磯部 紀子

新潟医療センターは急性期から回復期・緩和ケアまであらゆる病期に対応できる医療体制を整えています。治療方針や退院に向けた支援の中で、患者さんにとっての最善の選択ができるよう患者さん、ご家族も含めた多職種での検討に取り組んでいます。看護師としての専門性を発揮できる場を大切にしています。

認定看護師、特定行為研修修了看護師の育成や活躍の場があり、看護の質に繋がれるようOJT教育に取り組んでいます。新人看護師研修や中途採用者研修、キャリアラダーに沿った生涯学習支援体制があります。

Message

先輩看護師からのメッセージ

勤務1年 金田 絢子

私は消化器病棟で勤務しています。検査出棟や入院受け入れなど出来る事が増え、少しずつ成長していることが実感できます。まだまだ学ぶことも多いですが、プリセプターの先輩にマンツーマンで教えてもらえるので安心感があります。技術だけではなく、患者さんと信頼関係を築き、話しかけやすい看護師になれるよう、常に明るくいることを心がけています。「金田さんに担当してもらってうれしいよ」と言葉にして言ってもらえることもあり、すごくやりがいを感じます。これからも、患者さんとの時間を大切にしていきたいです。



勤務1年 田中 美紅

私は整形外科病棟で勤務しています。骨折して歩けず痛がっていた患者さんが、リハビリを経て歩けるようになる変化を目の当たりに出来る事が、看護師になって良かったと思うことです。急性期の病棟でも認知症の患者さんは入院されます。コミュニケーションに苦労することはありますが「患者さんの思いは1人1人違う」と考え、自分の考えを押し付けるのではなく、患者さんの考えを尊重できる看護を提供したいと思います。そのために、患者さんやご家族とのコミュニケーションが上手くとれる看護師になれるよう頑張ります。

